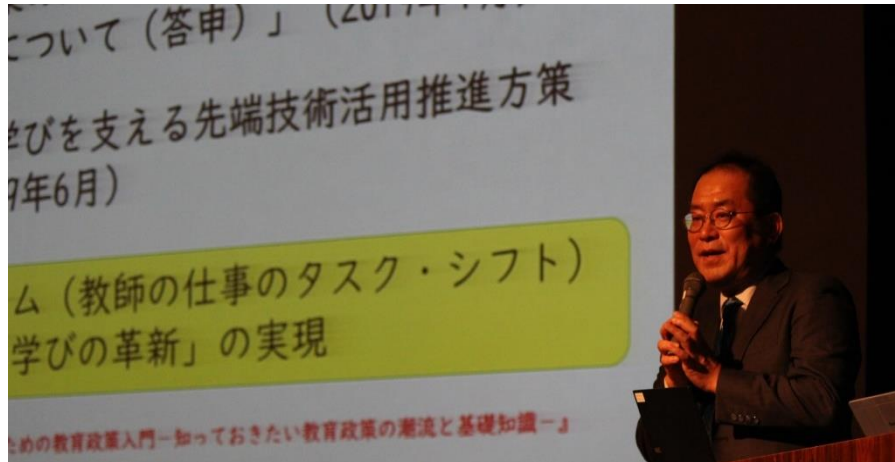


令和元年度 未来の教育を考える特別セミナー

研修日時	令和2年1月20日(月) 14:30~16:30
会場	JMSアステールプラザ 中ホール
主な内容	1 「チームとしての学校」 2 「学校における働き方改革」 3 テクノロジーを活用した「学びの改革」



国立教育政策研究所初等中等教育研究部副部長・総括研究官の藤原文雄氏を講師としてお迎えし、「未来の教育を考える特別セミナー」を実施しました。

講演では、「チームとしての学校」の推進に向けて、多様な職員や地域住民の力を借り、それぞれがリーダーシップをとっていくこと、またその際にはお互いがリスペクトし合い、合意形成していくことが大切であることを示されました。また「学校における働き方改革」の推進に向けては、効果的な教育活動ができるよう業務の明確化・適正化を図るとともに、教員の生活の質・人間性・創造性を向上させ、未来の子どもに必要な資質・能力が何かを学校として考え、「本業復帰」を行っていくことの大切さ等、様々なことを教えていただきました。

《受講者から》

- ・働き方改革に興味があって受講しました。Society5.0時代に向けて幼稚園現場で何をどのように取り入れられるかを考えていきたい。
- ・校長として必要な資質・能力について改めて考えさせられました。職員のパッションをわき起こせるよう努力していきたいと思います。
- ・学校業務をスリム化する際に本業が何かを考えながら働き方改革を行っていきたい。

